

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年3月25日(2021.3.25)

【公開番号】特開2020-174866(P2020-174866A)

【公開日】令和2年10月29日(2020.10.29)

【年通号数】公開・登録公報2020-044

【出願番号】特願2019-78939(P2019-78939)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和3年2月12日(2021.2.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者の操作対象とされる操作手段と、

前記操作手段を摸した摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と、

前記操作手段に対する操作の受付けが許容される第1受付状態を発生可能であり、該第1受付状態において遊技者による操作が受付けされると、該受付けがなされたことに基づいて第1受付後変化を実行可能な第1受付変化実行手段と、

前記操作手段に対する操作の受付けが許容される第2受付状態を発生可能であり、該第2受付状態において遊技者による操作が受付けされると、該受付けがなされたことに基づいて第2受付後変化を実行可能な第2受付変化実行手段と

を備え、

前記第1受付後変化は、期待度が異なる複数態様のいずれかで実行可能とされるものであり、当該第1受付後変化の1つとして、前記摸画像表示が非表示の状態にされるよりも前に、該摸画像表示が視認し難くなる態様を第1態様として出現可能であり、

前記第2受付後変化は、期待度が異なる複数態様のいずれかで実行可能とされるものであり、当該第2受付後変化の1つとして、前記摸画像表示が非表示の状態にされるよりも前に、該摸画像表示が視認し難くなる態様を第2態様として出現可能であり、

前記第1態様は、前記第1受付後変化が前記複数態様のうち低期待態様で実行される場合と該低期待態様よりも期待度の高い高期待態様で実行される場合とのいずれの場合であっても出現可能とされるが、前記第2態様は、前記第2受付後変化が前記複数態様のうち低期待態様で実行される場合と該低期待態様よりも期待度の高い高期待態様で実行される場合とのうち前記高期待態様で実行される場合に限り出現可能とされ、

前記第2受付状態が発生するよりも前に特別の前演出表示を表示可能であり、該特別の前演出表示は、前記第2受付状態が発生するタイミングに跨るかたちで実行可能とされており、

前記第2受付状態で前記操作手段に対する操作が受付けされると、前記第2態様が出現する時点において前記特別の前演出表示は非表示の状態にされている場合がなく、必ず表

示されており、

さらに、

前記特別の前演出表示は、前記第2態様が実行されている間に非表示の状態にされるようになっており、

さらに、

前記第2受付後変化が実行開始される時点においては、前記特別の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されているが、前記第2態様は未だ出現しておらずこれよりも後のタイミングで出現しうるようになっており、

さらに、

前記第2受付状態で前記操作手段に対する操作が受付けされると、前記第2態様が出現する時点において前記特別の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されているが、該特別の前演出表示が表示されてから非表示にされるまでの時間は、前記第2受付状態において遊技者による操作が行われなかった場合よりも短くされうることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記第1態様及び前記第2態様は同じ態様である

請求項1に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

手段1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段の判定結果に基づいて特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者の操作対象とされる操作手段と、

前記操作手段を摸した摸画像表示を表示可能な摸画像表示手段と、

前記操作手段に対する操作の受付けが許容される第1受付状態を発生可能であり、該第1受付状態において遊技者による操作が受付けされると、該受付けがなされたことに基づいて第1受付後変化を実行可能な第1受付変化実行手段と、

前記操作手段に対する操作の受付けが許容される第2受付状態を発生可能であり、該第2受付状態において遊技者による操作が受付けされると、該受付けがなされたことに基づいて第2受付後変化を実行可能な第2受付変化実行手段と

を備え、

前記第1受付後変化は、期待度が異なる複数態様のいずれかで実行可能とされるものであり、当該第1受付後変化の1つとして、前記摸画像表示が非表示の状態にされるよりも前に、該摸画像表示が視認し難くなる態様を第1態様として出現可能であり、

前記第2受付後変化は、期待度が異なる複数態様のいずれかで実行可能とされるものであり、当該第2受付後変化の1つとして、前記摸画像表示が非表示の状態にされるよりも前に、該摸画像表示が視認し難くなる態様を第2態様として出現可能であり、

前記第1態様は、前記第1受付後変化が前記複数態様のうち低期待態様で実行される場合と該低期待態様よりも期待度の高い高期待態様で実行される場合とのいずれの場合であっても出現可能とされるが、前記第2態様は、前記第2受付後変化が前記複数態様のうち低期待態様で実行される場合と該低期待態様よりも期待度の高い高期待態様で実行される場合とのうち前記高期待態様で実行される場合に限り出現可能とされ、

前記第2受付状態が発生するよりも前に特別の前演出表示を表示可能であり、該特別の前演出表示は、前記第2受付状態が発生するタイミングに跨るかたちで実行可能とされており、

前記第2受付状態で前記操作手段に対する操作が受付けされると、前記第2態様が出現する時点において前記特別の前演出表示は非表示の状態にされている場合がなく、必ず表

示されており、

さらに、

前記特別の前演出表示は、前記第2態様が実行されている間に非表示の状態にされるようになっており、

さらに、

前記第2受付後変化が実行開始される時点においては、前記特別の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されているが、前記第2態様は未だ出現しておらずこれよりも後のタイミングで出現しうるようになっており、

さらに、

前記第2受付状態で前記操作手段に対する操作が受付けされると、前記第2態様が出現する時点において前記特別の前演出表示は非表示の状態にされておらず表示されているが、該特別の前演出表示が表示されてから非表示にされるまでの時間は、前記第2受付状態において遊技者による操作が行われなかった場合よりも短くされうることを特徴とする遊技機。